

このシリーズでは、社会生活における生きにくさを本人の立場からとらえ、発達障害のある人にとって生活の安定、安心につながるための支援のあり方について考えていきたいと思っています。

―日常を過ごす中で、感じていることはありますか？

**Aさん(当事者)** 人と接するときは緊張感や不安を感じることが多いです。相手の言動の意味がよくわからず、とまどってしまったり、他の人から自分がどう思われているかということや、自分が発言したら、相手からどう言われるかが気になり、落ち着かない気持ちになります。

**S(支援者)** Aさんの話にあるように、むしろ人に気を遣い、緊張して心身共に疲れやすいという人は多いですね。また、他人が思いもよらないところに不安や脅威を感じ、なかなか解消できないという人もいます。

このように本人の苦勞が周囲の人に理解されないまま、「周りの空気が読めない」とか、「人の気持ちかわからない」と言われてしまふことが多いですね。

―Bさんはいかがですか？

**Bさん(当事者)** 自分なりの決めごとや秩序があるのに、他人にはわかってもらえず、無視されたり、邪魔されることや、予定して

いたことが突然中止になったときなど、混乱して自分でどうして良いかわかりませんでした。学校や職場では、そういうことがたくさん起きます。

―随分と苦勞されているんですね。

**T(支援者)** 突然の変更や変化に弱いということもよくいわれます。しかし一方で本人にとって見通しが持てたり、「こういうことをやれば出来るんだ」という体験があることで確実にそれが積み重なると、自信を持ったり、安心して能力を発揮することが出来る人々であると思います。

実際に、本人の気持ち安定、安心できると、その人の振舞や人との関わり方が変わってくることを実感しています。

基本は、安心出来る人の存在や、居場所があることだと思います。環境の中で、本人の持っているものが発揮でき、ゆっくりであっても着実に修得することで成長し、自主性を持って生きていけるようになっていくことが大切だと思います。

(げんきスタッフによる座談会から再構成しました。)

## 世田谷区発達障害相談・療育センター

### 開所日時

月～土曜日（祝日及び年末年始を除く）  
午前9時～午後6時

### 利用方法

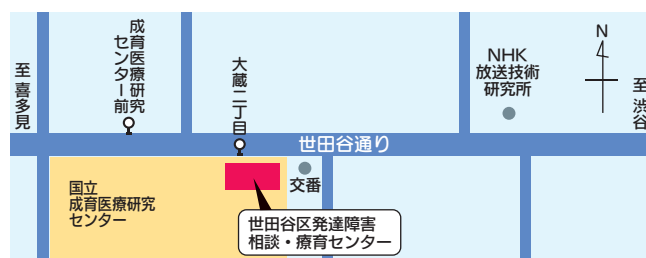
利用は予約制です。利用を希望される方は、直接『世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」』へお電話にてお申し込みください。

〒157-0074 世田谷区大蔵 2-10-18  
大蔵二丁目複合型子ども支援センター 2・3 階  
TEL 03-5727-2235（代表）  
03-5727-2236（相談専用）  
FAX 03-5727-2238  
URL <http://www.ryo-iku.jp>

### 編集後記

渡辺久子先生の講演会は、ほとんど空席がないほどの大盛況で皆様の発達障害と子育てへの関心の深まりを感じました。渡辺先生は幼児期に診られたお子さんのその後も長年にわたり見守っていらっしゃいます。今は成長したお子さんたちが、今度は子どもたちを見守る立場となつて、会場にも来てくださり、先生も再会を喜んでいらっしゃいました。生涯を通じての支援は私たちにとっても大きな課題です。

### アクセス



「成育医療研究センター前」「大蔵二丁目」バス停下車すぐ

- 東急バス・小田急バス  
渋 24 成城学園前駅 ↔ 渋谷駅
- 東急バス  
都立 01 成城学園前駅 ↔ 都立大学駅北口  
等 12 成城学園前駅 ↔ 等々力操車所  
用 06 成城学園前駅 ↔ 用賀駅
- 小田急バス  
渋 26 調布駅南口 ↔ 渋谷駅
- 東急コーポ  
玉 31・32 二子玉川駅 ↔ 成育医療研究センター

※駐車場はありません。

### 業務受託

社会福祉法人 嬉泉

〒156-0055 世田谷区船橋 1-30-9  
TEL 03-3426-2323 FAX 03-3706-7242  
URL <http://www.kisenfukushi.com>